

台東区青少年委員協議会

令和5年度 その他の活動報告

わんぱくトライアスロン(協力事業)

【日時】令和5年8月27日(日)

【場所】台東リバーサイドスポーツセンター

夏休み最後の日曜日に、区内の4~6年生がパワー全開で奮闘しました!



下町こどもまつり(協力事業)

【日時】令和5年10月1日(日)

【場所】旧上野忍岡高等学校跡地

久しぶりの屋外開催!たくさんのお子たちの笑顔を見ることができました。



二十歳の集い(協力事業)

【日時】令和6年1月8日(月・祝)

【場所】浅草公会堂

委員の代表2名が実行委員の若者たちと一緒に1年間式典の準備に参加しました。そして、当日は全身体制で区職員の皆さんとともに運営に従事しました。



青少年委員70周年記念祝賀会

【日時】令和6年2月13日(火)

【場所】東天紅

青少年委員制度発足70周年を記念して、祝賀会が開催されました。皆様のご支援とご協力のおかげで、このような節目の年を迎えることができました。誠にありがとうございました。



ミニ講座

【日時】令和5年6月25日(日)

【場所】墨田区 向島百花園

向島百花園を散策。初めて訪問した委員もおり、近隣の施設を再発見しました。

管外研修

【日時】令和6年2月4日(日)

【場所】甲斐市クリーンエネルギーセンター ほか

次世代につながる環境とエネルギーについて理解を深め、「信玄餅」で知られる(株)桔梗屋の工場も見学しました。

たいとう 青少年委員だより

—令和5年度活動報告号—

第69号

発行者 台東区青少年委員協議会
台東区

編集者 台東区青少年委員協議会
広報委員会

発行日 令和6年3月15日

小学生対象事業 「親子ふしぎ発見塾」



中学生対象事業 「第18回中学生サミット」



「台東区青少年委員の活動について」

台東区青少年委員協議会 会長 谷中田 國弘



日頃より台東区青少年委員協議会にご支援いただき御礼申し上げます。私たち台東区青少年委員の任期(令和4・5年度)もあと僅かとなりました。2年前、青少年委員に委嘱された時は新型コロナウイルス感染症がまだ流行しており、青少年委員の活動にも制約がありました。しかしながら、4年度は感染対策を十分に施した上で、何とか無事に各事業を開催致しました。本年5年度は青少年委員創立70周年にあたり、また新型コロナウイルス感染症が5類に移行したことを受け、全ての事業を通常開催する事が出来ました。

6月には青少年委員参加のミニ講座を行い、7月の合同地区懇談会では青少年育成に関わる皆様にご参加をいただきました。また、11月は小学生とその保護者を対象とした親子ふしぎ発見塾で、たくさんのお子たちの笑顔に触れ、1月の中学生サミットでは生徒の活発な意見交換に耳を傾け、二十歳の集いには協力事業として多くの青少年委員が従事しました。これらの事業が無事に開催出来たのは、各青少年委員及びご関係の皆様のご協力が有った事と深く感謝申し上げます。

昨今、世界では感染症や自然災害、戦争、経済不況など悲しい出来事が数多く発生し、青少年を取り巻く環境や考え方も大きく変化しています。今後、私たち青少年委員は青少年の為に何が出来るかを模索し、努力していく所存です。どうか次年度も皆様のご理解ご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

facebookページ

FB 台東区青少年委員協議会 検索



台東区ホームページ 青少年委員紹介ページ

台東区青少年委員 検索



小学生対象事業 親子ふしぎ発見塾 ～作って学ぼう～

日時： 令和5年11月23日（木・祝）

会場： 台東区役所10階 会議室

内容： (1) ストローの笛 (2) 空気砲バズーカ (3) ニュートンのゆりかご

参加者： 参加児童108名 保護者87名 合計195名

挨拶

青少年委員協議会の自主事業の一つ、小学生対象「親子ふしぎ発見塾」は、16回目を迎えることになりました。以前は小学校の体育館をお借りしていたのですが、今回も昨年同様に台東区役所での開催とし、3つの工作を委員が各部屋を移動して指導する方法を取り、内容としては空気の流れのあるものを意識して用意してみました。完成した工作で嬉しそうに遊んでいる姿を目にすると、私たち青少年委員も直接子どもたちと関われる事業を実施する事ができてとても楽しく充実したものになりました。また、当日はお忙しい中お越しいただきましたご来賓の皆様ありがとうございました。そして、ご後援をいただきました台東区立小学校PTA連合会の皆様にも感謝いたします。

総務委員長 井原 恵子

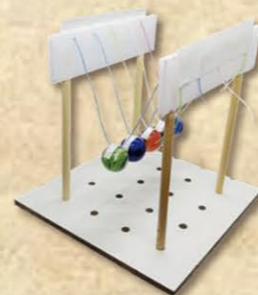
ストローの笛



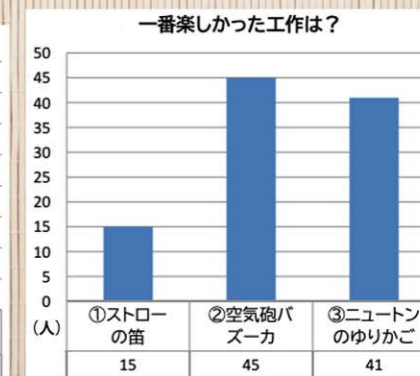
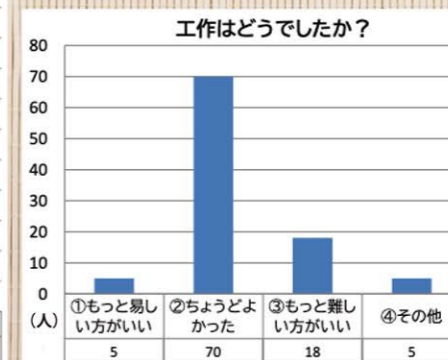
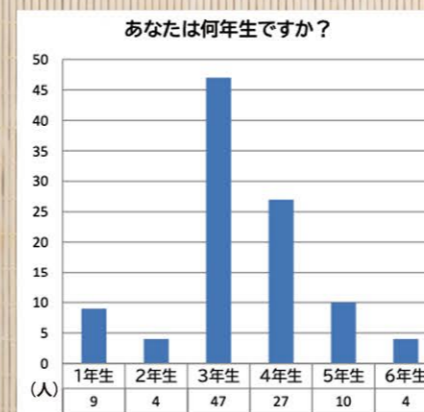
空気砲バズーカ



ニュートンのゆりかご



参加者アンケート



参加者の声

普段できないことが楽しめて、面白かった。

家でも簡単に作れる道具を使っているからいいと思った。

空気のかや、物の作り方などを覚えられて、楽しかったし、嬉しかったです。

工作によって、発見することが違うのでおもしろかったです。毎年違う楽しさで、おもしろいです。

児童の意見・感想

保護者の意見・感想

子供と一対一で工作する機会が中々ないので私自身楽しめました。

どれもバランス良い工作で、ちょっと難しいけど挑戦したい！という気持ちにさせて頂きました。

想像以上にクオリティの高い工作が出来て驚きました。また参加してみたいです。

今年で3回目の参加となりますが、毎回違った工作をすることができ非常に楽しいです。帰ってから子どもと話すネタになり有意義な取り組みと感じています。

中学生対象事業「中学生サミット」概要

日時：令和6年1月27日(土)9:30~11:30

会場：台東区役所10階1002会議室

テーマ：「魅力ある学校をつくるには～先輩から受け継いだこと・伝承～」

参加者：台東区立中学校生徒会生徒 25名

各校からの発表～抜粋～

《議長校・柏葉中学校》

魅力ある学校を作るために先輩から受け継いだことは自分たちの意見だけで学校の取り組みを行うのではなく、広い視野を持ち様々な角度から意見を取り入れて新たな取り組みを計画する、どんどん挑戦していこうということです。

例えばコロナ禍、図書室の利用で、人数制限のためピクト君を作り黒板に貼って入室時に動かすことで人数の把握をする取り組みを行いました。

魅力ある学校を目指すため生徒会ラジオを行っています。昨年の生徒会サミットにて桜橋中学校の取り組みを聞き、始めたものです。魅力を後輩に伝えていくためにあいさつ、ボランティア活動、生徒会ラジオの3本柱を軸に取り組みを進めていきます。これらの取り組みを充実させるために、各委員会の連携、生徒たちの意見に耳を傾け、生徒会が自ら動き働きかけることをバトンの引き継ぎ方として考えています。



《御徒町台東中学校》

御徒町台東中学校生徒会本部では、人と人との関わりを大切にしつつ、個人を尊重することが大事だと考えます。まず、生徒会誌「生徒のWA」をデジタル化しました。そこにデジタルアンケートを添付し、集まった多くの意見を今後の活動に取り入れていきます。また、昨年度は食品ロスの削減を目標として掲げ、調理員さんにインタビューした動画を作成しましたが、今年度は優れた成績等を収めた生徒や先生の紹介で生徒同士や先生方をつなげていきます。さらに、御徒町台東中の伝統である挨拶を盛んにする「挨拶強化週間」を行います。より挨拶が盛んな、明るい学校にしていきたいです。私たちは、「人との関わり」をさらに深めるため、個人を尊重できる学校を目指していきます。



《上野中学校》

上野中学校は、「挨拶エピソード」「受験応援メッセージ」「リサイクル回収」などの活動を先輩から受け継ぎました。それらの活動を引き続き後輩へ伝えていきたいと思っています。その為に生徒会本部では、活動内容の議事録や写真を残すようにしています。過去の失敗から学び、学校をより良くしていけるように話し合いを重ねています。また、生徒会本部が主体的に動くことで、全校生徒が積極的に協力していける体制を作っています。自分たちが先陣となって、考え行動することで周りに影響を与え、全校生徒の心を動かすことができると実感しているからです。これからも上野中生徒会は生徒の意見を沢山のひとと共有していき全校生徒でより良い上野中学校をつくっています。



《忍岡中学校》

魅力ある学校をつくるには、学内外共に交流が盛んである事が大切です。それを広げる為、地域ボランティアと他学年との交流イベントを行っています。

地域では、大江戸清掃隊としてお揃いの法被を着て、近隣の清掃活動をしています。他学年との交流は主に二つあります。一つはメッセージカードを通じた交流です。行事毎に目標を書いたり、期待やエールなどのメッセージを掲示します。もう一つは学年を超えて生徒会に親しみをもちてもらう為、TrendTopicというアンケートを行い、結果をホワイトボードにて発表し全体で共有する事です。この様な事で意見を共有する為の取組みが大切です。



《浅草中学校》

魅力のある学校をつくっていくために「生徒1人1人が何事にも積極的に取り組んでいく姿勢」が大切だと思います。浅中生は、浅中しぐさの実践・ボランティア・部活動・行事に対して生徒主体で積極的に取り組んでいます。

また、生徒会役員本部の活動の中で生徒の意見を取り入れたことを学校生活に反映できるように意見箱の活用を進めていきます。今後は、浅中しぐさランキングの実施・生徒会新聞のリニューアルに取り組んでいきます。

浅中の伝統を受け継ぎ、そして浅中の新たなる良き伝統をつくっていけるように活動していきます。



《桜橋中学校》

桜橋中学校は落ち着いた学校です。引き継いだことの一つ目はリクエストに応じて音楽を流す生徒会ラジオ。二つ目は生徒会役員が小学校へ学校紹介しにいき、説明会参加を促す活動です。私達はこれらを発展させるために、シーズンに合わせた音楽を流したり、説明会参加者に向けて学校紹介を行ったりする予定です。生徒会ラジオは好評でしたが準備など苦労しました。

小学校に行き学校紹介したことで新入生希望数が増えたことはうれしいです。

今後、生徒会活動を事前に告知することで意識を高めていき、さらに小学校に桜橋中学校の魅力を発信することで次世代に伝えていきたいです。



《駒形中学校》

先輩方から「あいさつ運動」「意見箱の設置」「地域清掃活動」を受け継ぎました。「あいさつ運動」は気持ちの良いあいさつを通して、より良い学校生活を送ることとあいさつの習慣付けを行うために始めました。生徒会役員と生活委員で昇降口前などに立ち「あいさつ運動」を行っています。なかなか生徒の皆さんが元気なあいさつを返してくれないという問題点があります。「意見箱の設置」は多くの生徒の意見を取り入れて学校生活を活発にするために活用。気軽に意見が出せるように生徒会新聞の裏側に意見用紙を印刷し全員に配布しています。「校内清掃活動」は普段あまり利用しない教室や生徒が清掃をしない場所を行うことできれいになりました。月一度のペースなので清掃が間に合っていない問題点があります。

活発なあいさつや清潔な校内を保つために全生徒を巻き込みながら活動していきたいと思っています。



任期を振り返って

第1ブロック

遠藤 典男 (金杉地区)
中澤 ゆう子 (大正小)
関川 憲一 (東泉小)



コロナも5類となり今期2年は活発に活動ができるようになり子ども達の明るい笑顔を見るお手伝いが出来ました。これからも青少年委員の活動は続きます。ご指導ご鞭撻を宜しくお願いいたします。
(関川 憲一)



西の市

第4ブロック

米津 忠則 (清川地区)
増田 有希人 (馬道地区)
松本 龍顯 (千束小)



今期は各活動が本格的に再開となり、久々に子供達との触れ合いの場が復活しました。子供達の笑顔や真剣な表情は、私達の活動の励みになりました。子供達にももらったパワーで今後も活発な活動を行ってまいります。
(柴田 昌彦)



第2ブロック

平崎 昇一 (忍岡小)
谷中田 國弘 (谷中地区)
西 郁朗 (上野中)



4年度はコロナ禍で、感染防止対策をしながらの活動を強いられました。しかしながら、5年度は一応終息しないまでも以前通りの活動ができ、児童や生徒たちに対してもほぼ満足して頂けたと思っております。今期も皆様の御協力に感謝致します。
(星野 晴紀)



第3ブロック

塙 大輔 (上野地区)
田畑 金悟 (平成小)
中川 晴人 (竹町地区)



今期はほとんどの行事を実施する事ができました。ブロック内での親睦会ももて、地域や学校など関係した皆様のご協力もあり、沢山の笑顔に出会え楽しく活動することができました。ありがとうございました。今後もよろしく願います。
(井原 恵子)



第6ブロック

代田 貴信 (蔵前小)
生駒 秀二 (浅草橋地区)



2年間ありがとうございました。徐々に活動もできるようになりとても充実した2年間でした。6ブロックの5名はお互いを理解し、支え合いながらチームワークよく様々な事業に取り組めたと思います。今後も子供たちが笑顔になれる活動をしていきたいと思ひます。
(代田 貴信)

